

1. 件 名 : 「リサイクル燃料貯蔵株式会社による使用済燃料貯蔵施設に関する設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（7）」

2. 日 時 : 令和3年6月2日（水）10時00分～12時10分

3. 場 所 : 原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設審査部門

石井企画調査官、古作企画調査官、上石安全審査官、尾崎安全審査専門職、田口安全審査専門職、赤石原子力規制専門員

原子力規制部 専門検査部門

千葉主任原子力専門検査官

リサイクル燃料貯蔵株式会社

赤坂常務取締役 他18名

東京電力ホールディングス株式会社

輸送技術グループマネージャー 他1名

日本原子力発電株式会社

炉心・燃料サイクルグループ担当

5. 自動文字起こし結果 : 別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

参考

※ 令和3年5月26日「リサイクル燃料貯蔵株式会社による使用済燃料貯蔵施設の設計及び工事の計画の認可申請に関する資料提出」

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	おはようございます。規制庁の石井です。それではただいまから6月2日のRFSの設工認に関するヒアリングを開始したいと思います。初めにあれフェイス側から本日の出席者それから本日の資料について説明していただいた
0:00:22	説明について説明をお願いします。
0:00:27	はい。RFS東京サイトウでございます。東京事務所側出席者ですが、シライDG
0:00:38	ちょっとこれ部長をほか8名、合計9名です心の中にはウェブで参加している三枝部長のほう言われております。それから
0:00:52	次、
0:00:54	それから、当然釜山から二名、それから現在1名ということで3ヶ月無駄は出席者の方よろしく願いいたします。
0:01:06	あわせて、リサイクル燃料貯蔵のシライですね使わ出席者ですが、アカサカセンター長他13名出席しております。
0:01:21	以上です。
0:01:25	規制庁の石井です。それでは本日の資料の説明をお願いします。最初の全体とロジックについてかと思いますがよろしく願いいたします。
0:01:39	はい。
0:01:40	はい。タイトル燃料貯蔵六つのシライですね、本日の御説明予定は電気設備に関するものであります。まず本日のロジックペーパーということでお配りしたということをお配らせていただきますので、
0:01:55	そちらで本日の全体の進め方ということでお話ししたいと思います。
0:01:59	規制庁の石井です。進展だけ説明会性能に説明のポイントとして注意していただきたいことがあります。本日の補足説明の資料をいただいているんですけども、補足説明それぞれ説明をされる際に、今後、
0:02:18	今回の補足説明の資料の内容をフェイスがとしてどのように、補正とかもし添付2を上げていくつもりでいるのかっていうのも含めて、適切な説明をお願いしたいと思いますのでよろしく願いいたします。
0:02:37	はい、リサイクル燃料貯蔵シライです。はい。それではいたしました。
0:02:43	まずそれでは始めさせていただきます。本日のロジックペーパーのほうになります。まず第1回分割申請では、電気設備について申請させていただきまして、添付としまして、電気設備に関する説明書
0:02:59	また設備別の記載事項の設定根拠の電気設備について検査していただいております。
0:03:06	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:08	補足説明を用いて 10 説明の申請内容の充実といったことまた、今までの面談でのコメントとV字書いておりますので、本日資料としてまとめて説明をしたいということになっております。
0:03:27	／3 実用してるものは 013 ということで全体のこの資料の構成概要をまとめたものが 013 になっておりまして、01 につきましては、無停電電源装置共用も無停電電源装置申請とりますが、そちらの設備の構造
0:03:45	運用等に関する説明をする予定しております。
0:03:49	また、0102 につきましては、外部電源喪失時に電気電源車から給電をするということで、県民税の方法、また、電源車LPFといった点について説明を予定しております。
0:04:04	またゼロ以前の 03 ということで、兼用貯蔵するタンクということで申請してございますが、こちらの消防法に基づいて設置をするということで申請しておりまして、このタンクの構造についての説明を予定しております。
0:04:21	あと 01304 は、この津波等ではシライした際には、予備緊急対策所等をその後の対応に当たるということを説明しておりまして、その際に必要な連休電源車で供給するということを申請してございます。
0:04:39	この電源車による及び緊急時対策所の給電について任せていただきます。
0:04:44	最後に、030 ということで、
0:04:49	電気設備に関する説明書、あと設定根拠説明書でこの電気設備、電源設備の容量について説明してございますが、端側ステッカーの説明をしたいということで考えてございます。
0:05:02	それでは資料としまして、
0:05:06	まず 013。
0:05:09	それでご確認お聞きください。
0:05:15	日まで 04 社につきましては、先ほども話しましたが、來說明資料の 01 から 05 号炉の説明を概略説明内容について記載してございますので、こちらの説明については、
0:05:31	所造成の説明は省かせていただきまして、次の具体的な内容ということで、01 のほうに
0:05:39	御説明したいと思いますが、規制庁の石井ですけれども、013 について、まずちょっと簡単に確認したい部分もあるので、はい。
0:05:52	カミイシさこのポイントで今確認しますか。
0:05:57	いや通り終わってからで分けられているんですか。わかりました。じゃあすみません続けてください。
0:06:05	はい。それではレート 013-01 をお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:11	こちらについては無停電電源装置と共用みたいに低減装置。
0:06:16	これについて説明するものとなっております。それとめくっていただきまして、
0:06:22	はい。
0:06:23	1 ページ目の 1 ぽつとしまして、目的ということで、
0:06:28	まず、
0:06:30	外部電源喪失時に監視設備に給電を継続するというので、無停電電源装置を設置いたします。
0:06:38	また、
0:06:44	避難用の照明としてハードが整備されておりますけれども、その本当に電気を供給するというので協業無停電電源装置を覆うは申請してございます。こちらにつきましては、
0:06:57	それぞれの
0:07:00	特に共用部停電電源装置ですが、電源車から供給するときに
0:07:06	通常の運転ではないメンテナンスバイパスという操作をする必要がございますので、そちらの説明をしたいというふうに考えてございます。
0:07:16	まず最初に 2 ポツということで、
0:07:22	停電電源装置等へ無停電電源装置はとともにUPSと言われてるものでして、外部からの交流を整流器で直流に変換して、蓄電池を充電しながら、常時インバーターで
0:07:37	商用電源に同期した計電圧低周波数のコールで給電するシステムになってます。そして外部からの弁入力がなくなった場合でも、この蓄電池から電力が供給されて無停電で給電が継続されると。
0:07:54	どうなってます、その通常電力のイメージが図 2-1 として外部電源喪失したときの水が図 2-12 ということで図面で記載させていただいてます。
0:08:06	また 2 ページ目をご覧ください。
0:08:12	2 ページ目の図の下の文章になりますけれども、
0:08:15	またあろう。
0:08:17	そういう意味で電源装置は、インバーター等で故障したときには、インバーターとバイパスする。
0:08:25	運転に自動的に切り換えられるようになってまして。それとも起きまして、さ。
0:08:33	もうちょっとです。
0:08:35	自動的に切り換えが行われますので、ただバイパス運転中は蓄電池を経由しないということで、特に外部電源が直接、負荷まで供給されるということになり

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ますので、その状態で、瞬時で約 10 日ですとか、痙攣があった場合はこの負荷にもその影響が波及すると。
0:08:55	このがちでございます。ますから、さらにだろう。
0:09:00	これ、バイパスするときの切り換えスイッチとそういったものがあるんですが、それをバイパスして運転するメンテナンスバイパスですといったものがありましてから、これメンテナンスバイパスをしているときでも伝えて、同様に外部電源で異常があったときにはそれはそうは繋がっていくときの構成がございます。
0:09:20	そうなのか、そのイベントとして、次のページの図 2-3 と図 2 のように出させて元気のイメージを図で記載させていただいております。はいそうですねはいってないけど、いいですか。2 ページ目の下のほうにちょっとまた戻りますけれども、もし
0:09:39	今電源車で電気を供給する際になりますけれども、その場合でも、ウエート停電電源装置は使い継続設備に電気を供給してますので、塑性
0:09:54	通常と同じ蓄電池を充電施設インバーターで給電する運転を計画しています。
0:10:01	ですが、東洋ゴム停電電源装置につきましては、電源車から供給したときには、失礼しました教務停電電源装置はそのまま制限社会に供給すると、電源車株価になる。
0:10:17	可能性がございますので、メンテナンスバイパスモード連結クドウ計画してございます。
0:10:24	このつきまして次のところで設計なぜそういう必要かということの説明していきたいと思っておりますので、4 ページ目をご覧ください。
0:10:35	3 ポツということで、
0:10:37	まず、
0:10:42	電池の放電特性ということにどう進めさせていただいております。
0:10:47	の停電電源装置につきましては、外部電源喪失中和蓄電池蓄えた電気で給電を継続しますので、蓄電池給電している場合は答弁露頭に蓄電池の電圧が低下をしていくと。
0:11:02	後で別出していただきました 3-1 図のように装填時間がある程度時間が過ぎますと、やつが、
0:11:10	低下していくということになります。
0:11:14	経過している状態で、
0:11:20	31 の下の文章になるんですが低下している状態で外部電源が復旧し、蓄電池への充電は行われた場合、
0:11:29	インバータを会社負荷への電気の供給だけではなくて、蓄電池、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:35	の中でも行われるということで、通常よりも大きな入力が必要となるということになります。
0:11:42	そその前後でイメージしたのが前 3-2 ということで記載させていただいております。
0:11:50	次の 5 ページの表 3-1 でありますけれども、
0:11:56	この充電につきましては、やはり時間が充電鈴のいずれで蓄電池の電圧が上がってくるので充電する電力基本ですけれども、その最大の
0:12:08	全力としましては無停電電源装置は、
0:12:11	通常の計画をしてるか 30 ですが、その最大の入力する時は 112、
0:12:17	今日ボランティア。
0:12:18	共用無停電電源装置につきましては計画 75 ですけれども、239 号 300 といった仕事になってございます。
0:12:31	4 ポツになりますけれども、
0:12:35	うて具体電源装置につきましては、
0:12:39	いや、低角以下給電可能時間は 8 時間でこれを超えるときには、電源車から給電すると、深さということもありますd電源車で給電するときは、
0:12:52	バイパスをすとした状態と言えば税外部電源の影響を受けて正しい継続行われなくなる可能性があるのかそのでそのまま接続をするということに考えてございませつか、その際、
0:13:05	電源車 250kVAの容量でございますけれども、店点線途中で規制庁のオザキですが基本的な資料こちらでも事前に提出いただいて読んでるので、もう改めて詳しい説明は不要です。その上で本当にそのポイントとして何か御説明いただき
0:13:25	いうところがあれば、そこは簡潔に説明いただきたいと思います。我々の 2 時間しかない中でやっているの、その辺りマネジメントのご留意いただいて説明をお願いいたします。
0:13:39	見通せないですか。了解いたしまして申し訳ありませんでした。
0:13:44	はい、映像ポイントとしましては、
0:13:48	どういう停電電源装置から供給する場合は、失礼しました教務停電電源装置に電源車から供給する場合はそのまま供給すると株価となるということから、Fメンテナンスバイパスで供給すると。
0:14:04	言ったことです。共用も停電電源装置の方は 6 ページ目。
0:14:11	によるグラフ化ということで記載させていただいておりますけれども、保安灯ですとか、事務建屋の設備、放射線管理計算機といったもので
0:14:22	一方的に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:25	本当につきましては地元消防との協議で8時間の給電ということを約束して ますけれども、それ以降、
0:14:32	これは痙攣を約束していないといったこともありますので、停電1、
0:14:37	一時的な停電等は許容される設備というふうに認識してございます。ですの で、
0:14:44	協業例。
0:14:47	こういうものって大体装置につきましてはでてメンテナンスバイパスで
0:14:53	用いて給電するということでも支障ないということで考えてございます。
0:15:00	協力的で年月措置から給電する際に5分になりますけれども、
0:15:13	電源車から給電する前には教務(1)になりますけれども、電源車から給電する 前には西暦増入力の遮断器を基にしておこなきゃいけないと言った注意事項 があるということ。またメンテナンスバイパスに
0:15:29	つきまして、それときは通常使うものではないので鍵つきといった特別な
0:15:34	当時になってるといったことは御説明してございます。
0:15:39	この013-01の資料につきましては以上でございます。
0:15:48	規制庁の石井です。それでは01に対する確認それからコメントをお願いしま す。
0:16:02	規制庁薬ですけれども、規制庁の石井ですけれども、一番最初にちょっとお伺 いした通り、この01の資料は今後何か添付の中に入れていくのかとか、実際 に運用上で、何かに適切に定めていく事項かっていうポイントをまず教えてい ただけですか。
0:16:24	はい。まずこの01の概要としては、また運用ということで、電車から供給電 気を供給する際には、共用無停電電源装置をメンテナンスバイパスということに
0:16:39	しなきゃいけないので、そういった手順の中に、その定めていかなくちゃいけ ないというふうに考えてございます。後で資料として、志賀も、
0:16:49	事務電気設備の説明書ですが、設定環境の説明のほうについては、
0:16:55	この内容を踏まえた記載になっておりますので、地盤そちらの資料の手術今 回説明についての資料の
0:17:03	補正ということは今のところ考えてございません。
0:17:08	合併と規制庁の石井です。あと今のポイントだと手順書として定めて、その辺 保安規定の中とかでも運用としてきちんと守っていくように、
0:17:19	5管理していくって理解でまず正しいでしょうか。
0:17:25	こちら訓練のちょうどシライ鉄株、
0:17:29	ぜひ定めて本規定等で管理していくといったところになり、なると考えておりま す。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:40	わかりました。あと、規制庁の日ですけども、
0:17:45	今、
0:17:47	添付とかにはもうすでに設計の根拠のところ、今日触れたところは記載されてるという理解でよろしいでしょうか。
0:18:03	それと設定合併とリサイクル燃料貯蔵の白井です。所メンテナンスバイパスで運転すると言ったところの記載をさせていただきます。
0:18:18	この馬でメンテナンス性として、
0:18:23	はい。
0:18:30	規制庁しゃべってメンテナンスバイパスが火をパソコンであるので必要だしなくてはいけないといった点を記載しておりますので、別途追加の説明。
0:18:43	添付の中での追加の説明は不要かと考えております。
0:18:47	はい。
0:18:49	規制庁なしです。それに関してちょっと確認をしておきたいんですけども、
0:18:56	今無停電電源装置、電源車から無停電電源装置と共有無停電電源装置に給電できるような形でシステム化されてるということで、5 ページの表に書いてある通り最大入力容量がとも定点が 112 で今日表が 100
0:19:16	19 になってるので。でも同時に入ってしまうと電源車の 250 を超えてしまうので、無停電電源装置を優先するという考えてメンテナンスバイパス運転方向ナウという理解で正しいでしょうか。
0:19:33	はい、リサイクル燃料貯蔵の白井です。はい、そのようにお炭素。
0:19:39	考えているんで、その考えてございます。
0:19:47	規制庁の石井ですけど、
0:19:52	地下設定根拠の中で 250 に対して 239 掲示していた部分があったかと思うんですけども、その考え方は無停電電源装置に、
0:20:04	共有する電源供給する必要がないときに、共用無停電電源装置に共有する給電する際に、設計上の 250 を下回っている 239 という設定根拠になってるという説明をするという理解で正しいです。
0:20:25	リサイクル燃料貯蔵の白井です。
0:20:29	電源車 250kVA の根拠の中では共用無停電電源装置については、
0:20:38	メンテナンスバイパス運転を前提として
0:20:43	それということで 250V アンペアの容量の根拠としてでございます。
0:20:50	ですので、電源車で供給してる際は、常に
0:20:55	メンテナンスバイパス運転をすると。
0:20:58	ということで考えております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:05	規制庁の日です。今の御説明だとメンテナンス場合パーセント運転中はちょっと正確に把握したいんですけども、と思って電源電源装置に給電されて、兵庫県には給電されないというふうな形。
0:21:22	まず理解は正しいですか。
0:21:27	メンテナンスバイパス運転の状態です当直共用部停電H
0:21:33	リサイクル燃料貯蔵の白井です。
0:21:37	いろいろ1の資料の3ページ。
0:21:40	の図の2-4-4図になります。
0:21:45	共用部停電電源装置を経由して、
0:21:50	負荷に供給されていくという形ですので、
0:21:56	運用部停電電源装置そのものをバイパスするというものではありません。
0:22:05	規制庁イシイですが、このPRAとで蓄電池のほうに間接に本当に直接給電をするっていう形になってるっていうふうに理解すれば正しいです。
0:22:15	はい、リサイクル燃料貯蔵の白井です。この装置のインバーターですとか、切り換えスイッチを経由しなみてそのあとの母線に繋がってが給電されて正面オノ大幅な保安灯ですとか、その下の
0:22:32	105Vとか210ボルトの場に給電が行われるということになります。
0:22:40	規制庁の石井です。／おっばい%についてはわかりました。
0:22:47	引き続き規制庁側で負荷にコメント確認ありますでしょうか。
0:22:53	規制庁は専門検査部門の千葉ですけど、1件ちょっと確認させていただきたいんですけどよろしいですか。
0:23:01	相次ぎ体験のちょうどシライズ入って
0:23:06	この節減ですね無停電の共用無停電電源装置についてなんですけど、
0:23:14	この図を見ると425億の常用母線と420V型の常用母線にっていうのが書いてあったんですけども。
0:23:24	で、この説明とかなんか読んでると425銭部局の常用母線2のほうについてはいろいろ御説明がされてるんですけど、イメージとか何か運用とかイメージとかについて説明されてるんですけども、425V常用母線のほうについての説明が一切ないんですけども。
0:23:44	これ一体、この常用母線じゃ同士どう働いてるのか、このこういう事が起きた場合にこれ使い物にならなくなるのかとかかっていうそういうすか。これについては御説明っていうのは一切ないので、それ追記していただかないと何のためにこの母線があるのかかってのが、
0:24:02	わからないんです。伝わらないと思うんですけども、その辺ちょっとご説明いただけますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:10	i. リサイクル燃料貯蔵の白井です。
0:24:14	まず、
0:24:17	当用無停電電源装置の右側にある上の右側に書いてある 425 と常用母線と 言ってこの母線は、
0:24:28	貯蔵建屋に設置されている 420V常用
0:24:32	5000 になってまして、この左側にある 420V常用母線にと書いてあるのは、こ れは受変電施設。
0:24:41	別のところにあることになってございます。
0:24:44	通常のフォロー、
0:24:46	運転。
0:24:47	今、425 と常用母線にだけで十分なんですけれども、
0:24:55	425 と常用母線 2 が点検ですとか、或いは共用無停電電源装置の長期の点 検で長期経営しなきゃいけなくなるような場合、この
0:25:08	貯蔵建屋側の母線から電気を供給して
0:25:14	この 2 人電気を供給するといったことを目的として作られているという説明で ございます。
0:25:22	の電源車から供給するというので、
0:25:27	考えますとこの右側の 420 分と常用母線からの供給も可能なんです、
0:25:35	その場合は、
0:25:37	電気の流れるルートが 10. 施設から 1 回貯蔵建屋にてそれからまた戻って くるという事になりますので、通常使わない。
0:25:48	ラインというふうに考えてございます。
0:25:52	説明としては以上でございます。
0:25:54	専門検査千葉です。御説明を流下したんですが、そうであれば、この今おっし ゃられたことどっかにちょっとやっぱり文章として書いていただいたほうがいい と思うんですよ。でなければ、何でこの図面の中に 420 常用母線っていうのは わざわざし、
0:26:10	図示して書いてあるのかっていうのが何か何か意味があんのかっていうのも さわからない下らないので、やっぱりそういう今おっしゃられたことという ことを書いていただければ、ここに図示してる意味というのがこれ資料 4 の人間にも わかってくると思うんですけど。
0:26:28	今の御これ今の状態だと今の御説明効かない限りこのせ、
0:26:33	それを引いてついてるっていう陸取り合い意図が伝わってこない、
0:26:39	できればこれで今おっしゃられたことを何らかの形で説明文書として書いて いただきたいんですけど、よろしいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:46	はい、はいリサイクル燃料貯蔵シライです。この 013-01 の資料にそういったまでを
0:26:53	追加で記載したいと思います。ありがとうございます。
0:26:58	以上です。
0:27:01	浅部向け立場ですけど以上です。規制庁の比率えと他コメント質問等ありますでしょうか。
0:27:13	規制庁方策ですけど、ちょっと今の話もそうなんですけど、この資料 2 を直すっていうこと自体がちょっと私理解できてなくて、
0:27:24	添付書類との関係で補足をしていくという考えれば何か混乱をしているような気がするんですよね。
0:27:36	保安規定で切り換えについて担保をとるといふうに言われましたけど、
0:27:42	申請書の本文では、単純に切り換えを保安規定のもとにやると書いてあるだけで、
0:27:49	先ほど言ったその蓄電支援員。
0:27:52	に流すことなく、こういうバイパスの状態で作るんだということは書いてませんし、
0:28:00	それから添付の中でどういうふうに流れています。予測になってるか。
0:28:06	いう書類の考え方も明確になってませんし、書いてあるから変える必要はありませんか系では、今回のその説明を補足説明資料を体系的にそろえるということで前回ヒアリングでお話したことをか実際にどうなるか。
0:28:22	いうことの説明になってないと思うんですよ。
0:28:26	で、今回の資料はとりあえずつくったんで説明させてくださいということだったんだと前回のヒアリングで思っていたんですけど。
0:28:35	今日の御説明だと何かそういうつもりもなさそうになって、
0:28:38	一体何を考えてるんでしょうかと。
0:28:41	いうところですよ。本件で言えば今の本文で切り換えについての話ということのところでの添付補足という整理をしなきゃいけないし、容量については、使用表事業目標から
0:29:00	連系機器設備の説明書設定根拠という流れの中で補足説明ということですよ、
0:29:09	一つの補足説明でごちゃませに説明するということ自体が理解できないんですけど、どうなってるんでしょうか。
0:29:24	時サイクル訴え
0:29:29	リサイクル燃料貯蔵の白井です。このブルー

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:41	まず、資料につきましては経営でもって最後に一定している方のところでまた別に資料がございますので、そこで説明を
0:29:52	したいというふうに考えてございました後、
0:29:56	規制庁コサクです。
0:29:58	であれば、ここで余計なことを書き過ぎだっということかもしれませんし、ここでそちらの補足説明に飛ばすような関連する記載を書いておく。
0:30:07	ということも必要ですし、全く書類構成として整理をするっていう考えができていないということに変わりはありません。
0:30:16	なので、
0:30:19	前回のヒアリングで話をそちらがしたことを踏まえてどういふことで説明資料の構成にすべきか。
0:30:27	それに応じて書類を整備をすると。
0:30:31	いうことを改めて社内でしっかりと整理をしてまとめておいてください。先ほど千葉から話のあったのも、
0:30:40	そういった全体構成があった上で、この直流電源系統がどういふ考えのもとに設計されてるのかっていう大元の設計コンセプトの説明がないからそういう話になるということになって末端のところを書くというよりは、
0:30:56	基本設計方針の最初で設備構成とか、それに対しての設計方針っていうのが書かれているわけですので、そこで読めるようなことならいいんですけど、今の話までは十分限った改定内容ですので、
0:31:13	そこに書くのか或いは添付書類で書くのか。
0:31:19	補足説明するのか、どの程度の内容をどこに書くのがいいのかっていうのを検討して処理を求めていくっていうことが必要だと思います。以上です。
0:31:28	アカサカです。
0:31:30	ありがとうございます。ちょっとですね、なかなかそれだけの現場とですねそこまで考えが覚えてませんでしたのでそこが生成として今回資料とりあえず今日説明させていただいて、どこに何を使ってるものですね法律を
0:31:44	整理して、この白パッケージングし直したいと思います。ありがとうございます。以上です。
0:31:51	委員長。
0:31:56	規制庁の比率、
0:32:00	ほかにコメント等ありますか。一方で今コサクのほうから指摘があったという説明の中でも、どういふふうにつなげていくのかっていう次別の資料説明するときに、その辺も含めて御説明いただければなと思います。とこの資料に対してコ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	メントがなければ次の資料に移ろうと思いますが、規制庁がよろしいでしょうか。
0:32:21	うん。
0:32:24	規制庁のイシイですそれではRS側で次の資料の説明をお願いします。
0:32:31	全然。
0:32:33	リサイクル燃料貯蔵の白井です。それでは 013-02 でも説明をさせていただきたいと思います。めくっていただきまして、ページで 1 ページ目になります。
0:32:48	まずリサイクル。
0:32:51	燃料備蓄センターの電源構成ということで設置。
0:32:58	つまり通り 2 ページ目の第 2-1 図をご覧ください。
0:33:08	電源構成としましては、
0:33:13	通常は東北電力ネットワークから電球を受けましてね。全中変電施設を 6.6kV 非常用母線を経由して 420V に落として規定をやっぱり電気を供給しているという構成になってございます。
0:33:29	で、
0:33:31	外部電源が喪失して無停電電源装置の給電時間を超えるようなときには電源車から供給する構成になってございまして、この 0 右の
0:33:42	2E 全社といった記載がございまして。
0:33:45	ここに電源車。
0:33:49	これ上で記載してありますが、10 平米生徒の東側におきまして、米国そこから受電できると 420 分と常用母線に電気を供給するという構成になってございます。
0:34:01	での議論がちょっときちんと明示してなくて申し訳ないんですが、この提言社から出てきて、途中でしゃ断器が並んでいる部分がございます。
0:34:11	これを並べる部分が、
0:34:13	移動電源車接続箱と言ったことものでございまして、この
0:34:19	移動電源車積極発行経由して受将来に電気を供給するという構成になってございます。続いて
0:34:29	5 ページ目をご覧ください。
0:34:33	3 ページ目の第 3-1 図に写真で電源車とその脇に自動弁減圧するとか、
0:34:40	実績ベースがそのときに据え置き発電機があるといったところ、あと配置図に、本施設の中での全体の配置を示してございます。
0:34:49	で、
0:34:51	4 ページ目になりますけれども、
0:34:54	なぜこの電源車移動電源車で電気を供給する時の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:59	にはイトウ電源車接続バックに電極教育しなくてははいけません。こちらにつきましては、
0:35:05	第 2-4-1 図を見ていただきますと、電源車と実績である精養軒発電機から電気を供給できるようになってるんですが、二つに同時
0:35:17	二つが同時にオンにならないというようなことになる構成になってまして。メカニカルインターロックと言ってることとなっておりますが、その具体的な
0:35:28	写真
0:35:29	これは第 4-2 図で示してございます。
0:35:33	どうぞ。
0:35:39	土壌ですと前年差が優先する形で、電源車で供給することを明示しますので、
0:35:47	で、
0:35:49	今この写真ですと据え置き発電機があつたが、概ねできない力がかかっているといった状態を示してございます。
0:35:58	続きまして 5 ページをご覧ください。電源車等、移動電源車の接続ということで、電源車を常時はケーブルつながれておりませんので、電源車からケーブルを引き出して、それぞれコネクタ接続をすると。
0:36:14	いう工程になってございます。
0:36:17	上。
0:36:20	このケーブルを接続したと。
0:36:23	6 ポツに記載してございますけれども、上流側の全部CCbから準じて
0:36:30	投入して、
0:36:32	本件施設に接続をするといった構成になってございます。
0:36:38	6 ページをご覧ください。
0:36:42	電源車につきましては、
0:36:48	失礼しました。まず最初に、
0:36:50	第 3 部で 3 ページの第 3-2 をご覧ください。
0:36:57	電源車につきましては通常ウラン、津波等の実機鎮痛避けるということで、計
0:37:03	徹底的約 30mの和合高台払い高台と言ってますが、ここにこうした状態で配慮してございます電源室外部電源が喪失したときには、この
0:37:17	基本的にして左側のところまで
0:37:20	この解除した後移動してきて、
0:37:24	ケーブルを接続して電気を供給するということになります。
0:37:31	この流れをポットの①から④で記載させていただきました。
0:37:38	この電源車の供給方法ということで 8 ことになりますけれども、
0:37:47	この後説明する。うん。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:50	低調タンクにつきましては、通常、
0:37:57	4 平米自分で鉄から電気を供給するという形になってございます。ですので、外部電源喪失時には、
0:38:05	電気を供給してる場合については、計量器には電気が供給されているという形になりますけれども、そのとき電源車で供給してる時はあろう。
0:38:17	電源車が地震が
0:38:21	形態のところまでいけませんので電気を供給してる間に軽油のポリタンクに経営を入れるということで考えてございますね。9 にあたっては、ハード電源車を提出させまして、そのポリタンクに入れた。はい。
0:38:36	低栄養を前者の燃料タンクに
0:38:40	経営を行うということで 8 の(2)の①②③といった手順を記載させていただいております。
0:38:49	続きまして、
0:38:52	7 ページ目の 9 ポツということで、電源車の吸入のタイミングということで、今、
0:39:01	軽油タンクにつきましては、容量が交渉には 50 リットルとなっております。時材料 80 ドル程度でレベル計の警報が発するという事になってございまして、警報が発生していこうですと、
0:39:17	今電源車の出力としては第 200kVA で、
0:39:20	考えてございますのでそのぐらいただと、踏査 3 時間という時間弱 JA からなるということになりますので、
0:39:29	はい。
0:39:32	また
0:39:33	燃料タンクは移動用のエンジンを共有しているので、常に末端というわけではございませんので、今参事官を目安として電源車に給油を行うということで定常考えてございます。
0:39:46	そその参事官米軍。
0:39:50	経営してそのあとまた 3 時間後に給油するという事で、電源車の燃料タンク、
0:39:57	に必要とする運用計量としましては、
0:40:01	フロント、
0:40:02	やっていく上で同定した場合の必要量として
0:40:07	この試験を基づいて計算しまして 130 号及びとる。
0:40:11	言ったことで
0:40:13	計算してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:15	今申請書も多い要目表におきまして、燃料タンクの手法として 250 リットル、本町記載してございますけれども、
0:40:26	先行電力の記載を参考に次の 8 ページ。
0:40:31	1 回出していただいたような
0:40:35	記載にし種変更させていただきたいと考えてございます機器を容量が 135 リットル以上ということで、
0:40:44	アカインたいと考えております。
0:40:46	また
0:40:49	電気設備に関する説明書と設備別の設定根拠のほうは今、9 年間通い時間と記載してございますので、そちらにつきましても、
0:41:01	3 時間ということで補正を行いたいというふうに考えてございます。
0:41:06	説明としては以上でございます。
0:41:12	規制庁の日です。それでは規制庁側からのコメントをお願いしたいと思っておりますが最初に私のほうから、まず、この補足説明資料はちょっと今の添付とか、何に対しての補足というふうにもまず、
0:41:26	位置付け伺っておけばよかったかっていうポイントはいかがでしょうか。
0:41:31	はい。まず、
0:41:33	ポイントとしましては、
0:41:37	はい。
0:41:39	設定根拠の中で結構電源車への返せば、燃料タンクの容量の計算ということで継続を記載してございます。まずその
0:41:51	燃料計算につきまして各国の容量の計算につきまして修正。
0:41:57	遅滞長寿等、
0:42:00	あと、
0:42:03	電源車から電源供給するときの接続方法について、
0:42:09	船型選定等でも記載のございませんでしたので、そちらにつきましても、
0:42:15	招待は説明を終了させていただきたかったというところになります。
0:42:22	規制庁の石井です。今の単線結線図等の記載がなかったということでそれは補正をする際に、添付とかそういうところに入れ込んでくるという形でしょうか。
0:42:34	リサイクル燃料貯蔵の白井です。はい、第 2-1 図にある記載されてちまうに電源車から常用母線の間接続するところにこれ遮断機があるといったことの記載ございませんでしたので、その点を追記して
0:42:50	補正したいと思っております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:56	規制庁の石井です。それからの一番のポイントのところで、容量下げるっていう記載が選考にならってという形なんですけど、その考え方をもう1回ちょっと250ではなくて135人以上というふうに変えるっていう考え方の整理を
0:43:15	もう一度簡単には御説明をお願いできますか。それでいいという形の副というものも含めて、
0:43:23	はい。
0:43:25	まずあろう燃料タンクに要求される。
0:43:29	量としては必要な
0:43:33	燃料が貯蔵できるということになるかと思ってますでいいのか、3時間間隔で給油を行うということで、3時間キッチン消費される量、それ以上は、ちょうどできれば、その3時間の間の運転が発電することができるということになりますので、
0:43:52	3時間の連中量が必要容量ということで、
0:43:57	130以上等を記載。
0:44:00	出していただきたいと考えております。
0:44:08	規制庁の浸水まで孔食150と書いてたらしいとは何かあったんですか。
0:44:20	一番懸念のちょうどのシライです。
0:44:25	今までこの250と書いてあったのは
0:44:30	いわゆる公称値250で買うんや50割れば十分が長時間運転できるということ考えてございました。そういった点では先行電力の記載等の調査のはちょっと不十分だったというふうに認識してございます。
0:44:52	はい。
0:44:59	すみません。
0:45:01	規制庁コサクです。今の点はおそらく4目標の記載として設定確認聴覚という意識が薄かったので。交渉中で会社として設計確認値の設定の考えっていうのが整理できなかったのを改めて整理をしました。
0:45:20	ということだと思うんですけど。
0:45:25	直管よくわからないのは3時間の燃料入れるということで、手順としても合わせるという。
0:45:35	ことは、保安規定で担保されるのかと。
0:45:40	或いはそれをまた設工認でその関係性が整理されているのか。
0:45:46	ということと、30管と言いながら、
0:45:53	実際には

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:55	低警報なり何なりがあって、補充していくということからすると、3時間の容量をきっかりであった場合に、3時間分入れ込ま見てられないということがあって、
0:46:11	実際には3時間より短い形で補給していかなくはいけないと。
0:46:17	ということになるんですけど。
0:46:20	実際には公称値が大きいので、そういう事象にはなり得ないのではありませんけど設定確認値も設定としてその余裕分っていうのは何か考慮しなくていいんでしょうか。
0:46:31	すみません。大きく2点ありましたけど、先ほどお話ししたような申請書の体系なり担保状況。
0:46:39	いうことを具体的に3時間でいいとする考えとして、ほんとに大丈夫かっていう2点説明をお願いします。
0:46:50	はい次サイクルの燃料貯蔵のシライです。
0:46:53	まず、
0:47:00	オブテックス、
0:47:01	ちょっと今この3時間で給油するといったことにつきましては一般の節項という根拠として重要な設備ですので、手順に記載をして、総務規定の中で、
0:47:16	担保をしていくという形になるかということにしたいというふうに思っております。
0:47:20	あと、3時間で本当に大丈夫かと言った点ですと、まず3、
0:47:27	今警報が鳴った発生したとしてもパーツ。
0:47:31	そのあと約2時間ぐらい、1時間弱の運転できそうだったところなんです。
0:47:36	回りますし、あと実際に今回要領として200kVAとして持てますけれども、実際に
0:47:45	200kVAも冷蔵これ最大と同様系統に想定してございますので、実際に必要な捨てるコア、これよりも小さく、燃料の商品を実際は少ないので、3時間間隔で
0:48:01	合わせてくるというふうに考えております。
0:48:08	今の説明は山地間で復旧はできていて、それで2件はなる場合に、多分、
0:48:18	商品力からして問題ないという傾向だと3時間で担保できるという説明ですね。
0:48:26	／規程に書いてないっていう点は合併書きますっていう点は、シライもされていないのと等しくワークショップさせていただき、ちょっと地域させていただきますということでもいいですね。はい。
0:48:36	前後してアカサカサブチャンですけど、以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:41	規制庁コサクです。懇規定では当然なんですけど、設工認の基本設計方針で9についての更新が書いてない状況だと思ってそれも含めてどうあるべきかっていうのをまとめて説明を整理をして説明いただければという。
0:48:59	明日
0:49:00	先ほどもう一つの3時間でいいのかということについては、多少それもこの説明の中で不足していただきたいですし、設定根拠の説明書ですかね、その辺りでも、その余裕分とかっていうのを踏まえ、
0:49:17	そういう質問なんですかねその計算の中で余裕分が含まれていて対応できると。
0:49:23	ということなんですかね。わかりしておいてください。以上です。
0:49:30	外国で後程違いです。了解しました。
0:49:35	すみません専門検査の千葉ですけど、ちょっと3時間の確保について私もちょっと1回、1点確認したいんですけども、よろしいですか。はい。6ページを見ると、来ポリタンクに入れて、電源車まで運ぶって書いてあるんですね。
0:49:54	で、7ページ見ると、このポリタンクの容量200リッターって書いてあるんですよ。
0:50:02	どうやってます運ぶんですかっていうのが一つで運ぶ間の時間って、この3時間分周期の中で給油するっていうことに書いてあるのが中に実験装置時間っていうのをちゃんと考慮された上でこの話してるのかっていうのが、
0:50:19	見えてこないんですけども、その2点をちょっと教えていただけますか。
0:50:24	はい、税務リサイクル燃料貯蔵の白井です。
0:50:28	まずポリタンクにつきましては、もう一つ、20リットル程度のもので、その過剰。
0:50:36	用意をして142。
0:50:41	失礼しました。まず7ページの記載が200リットルと書いてございますけれども、
0:50:49	隔離っていうのはさ古墳脱だからプレハブ
0:50:52	はい。
0:50:56	平成17ページのこれ200リットルっていうのはちょっと
0:51:04	これについてはちょっと何か生徒直したいと思います。あと、当20リットルのポリタンクを高厚を用意しまして、33時間出て135何度でも必ず途絶で140になりますんでなく、溶融して、
0:51:20	黒線をタンクまでタンクから電源車で運ぶということになります電源車等、降雨、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:29	デイトンクの距離ですと 400 から 500mぐらいですので、それにつきましては、手で運搬をするとね。
0:51:37	考えてございます。3 時間の時間がありますので、時間的には問題ないというふうに考えてございます。
0:51:49	専門検査千葉です。すいません。200 リッターって書いてあったんで、それ前提でこういう質問したんで。
0:51:57	はい。
0:51:59	20 リッター20。
0:52:01	20 リッターのポリタンクを人力であろうとですね。
0:52:05	はい、そうです。
0:52:08	わかりました。
0:52:10	大丈夫かなあ。
0:52:13	何で運ぶんならわかりますけど、本当に正しくですから、
0:52:16	というのは単純な疑問としてあるんですけどね。
0:52:19	そういうふうにおっしゃるのであればそういうそこをちゃんとその手順とかなんかを整理して対応してください。お願いします。
0:52:29	はい、昨年のちょうどしないですか、やる気災害まで申し訳ございませんでした。
0:52:37	規制庁のタグチですけど、ちょっと変更点について確認なんですけど、6 ページですね。
0:52:45	計量器を持っているということ。
0:52:49	計量器が高台にも、
0:52:54	105、105V常用母線に繋がってて、電源車で
0:53:04	もちろん安全施設に 9.6 棟自動的に高台の 420V上幼保線路繋がって計量器が使えるということでよろしいでしょうか。
0:53:21	はい、リサイクル燃料貯蔵の白井です。ここの系統JP
0:53:28	弊社も、
0:53:29	計量器の電気の関係につきましては、次の
0:53:33	04 の資料で説明したい。
0:53:38	と思っております。
0:53:40	それは冷凍申し訳ないけど 04 の
0:53:43	5 ページ目の資料、
0:53:46	いかがでしょうか。
0:53:48	。
0:53:49	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:53	5-1 図になります。
0:54:07	財源と通常は
0:54:10	上下二つから電気が供給されて、
0:54:14	軽油貯蔵タンクに計画停電損なわれます。
0:54:18	そしてでも者数条の外部電源喪失で電源として者ときには、
0:54:24	ここには記載ございませんけど 425V常用母線の位置に電気が繋がりますので、
0:54:31	1、先ほど田淵さんおっしゃったように自動的に運営プロフィールを基に、電気が供給されて、
0:54:39	自宅にいて、電力はこのことができるっていうことになってございます。
0:54:47	以上です。
0:54:48	規制庁タグチですね。ありがとうございます。ということで 216 土地及び汚染から直接持っていく。
0:54:59	で、
0:54:59	主蒸気は 210 ボルトしようと。
0:55:07	そうですねと保安規定とか町させていただいて、
0:55:13	ときゃないなんてことはないように、よろしくお願いします。
0:55:18	以上です。
0:55:24	はい、警察ですけど、今、聞こえました。
0:55:29	私ちょっと聞こえなかったんですけど。
0:55:34	規制庁のタグチですけど、ちょっと聞こえますでしょうか。
0:55:40	リサイクル燃料貯蔵シライ聞こえてございます。
0:55:44	はい。その内容わかりました。保安規定等で
0:55:52	時させていただき、
0:55:54	いってればいいと思います。ありがとうございます。思います。
0:56:03	じゃあ、
0:56:05	一昨年のちょっとシライです。了解しました。
0:56:09	本規定手順と 3 億程度で、
0:56:12	管理していきたいと思います。
0:56:18	規制庁の石井です。他ございますかと私はそれ 1 点、
0:56:25	多分あの検討になるかもしれないですけども電車は通常南側の高台に固縛されてる状況だと思うんですけども
0:56:37	誘導して時へんで真っ向につなげるときの固縛方法は、通常時と全く同じというふうな形の理解をしておけば正しいでしょうか固縛の方法のときに、明確化されているのかもしれないですけど移動したと通常時の固縛。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:56	次の仕方が同じっていうのは、きちんと明確化されてるかどうかっていうところをちょっと確認させていただければと思います。
0:57:07	ダイク燃料調達のシライですと電源車の固縛については、
0:57:13	高台にあるときと、あと土堰堤と非東側にある時東方同一で考えてございます。
0:57:24	ですので移動してきて固縛ということについては同じものを実施する予定にしております。以上です。
0:57:31	やっぱり／規制庁市立やっぱすでに出されている申請書の中でもそのように読めるようになってるという理解で正しいですか。
0:57:41	リサイクル燃料貯蔵のシライですと固縛ということで記載してございまして、この場所が違うというようなところの記載は、
0:57:50	今してございませんので、
0:57:53	資料中で申請書のほうが3店舗の方等の記載についてと
0:58:00	今の点を反映することを検討したいと思います。
0:58:05	規制庁の石井です。固縛が同じということは理解しましたので、そこは明確にしてもらえればなというふうに思います。
0:58:14	規制庁まあからほかにコメント接触すいません専門検査千葉です。すいません。赤字何点かちょっと確認させていただきお願いしたいんですけども、まずこのページの2ページに随一っていうこと。
0:58:28	単線結線図あると思うんですけども。
0:58:31	先ほどの御説明でも電源車から出てとかあの周辺、発電所から出て追設しますって言ったときに移動電源車接続箱につながって書いてあるとおっしゃってたんですけど、それがどこなのかっていうのをこの図面の
0:58:47	単線結線図のほうのやつでわかるように考えていただいたほうがいいかと思えます。書いて欲しいんですけどもというのが一つです。
0:58:55	それから同じく2ページのこの図の下のほうの南側、高台っていう書いてあるところで、もう電源車と常用母線につなぎ込むっていうふうにして書いてあるんですけども、この接続点っていうのがどこにあるのかってのがこの
0:59:11	資料見てもちょっと理解できなかったんですけどそれもわかるようにちょっと書いていただければ。
0:59:17	非常にわかりやすい資料になるかなっていう思いますので、そこをお願いしたいんですけども。
0:59:26	配膳二酸化ウラン燃料ちよどのシライです。内の位置図につきましては、この主電源車の後に遮断機が入ってる部分がオノ児童生徒固縛オンラインとまず別物で、こちらに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:40	接続箱と言ったことがわかるように名称も含めて記載したいと思います。あと南方課題のところでございますけれども、これは1第2-1図にmg括弧書きですけれども南側、高台とか書いてあって、
0:59:56	ここに設置される425と常用母線等を
1:00:02	ケーブルでつなぐといった形になります。
1:00:06	まずそのすいません南方課題の例えばどういう設備につなが込むのかってのがわっこれだとわからないんですけど。
1:00:14	むき出しになっても、自分たちで置いてるわけじゃないですよだって、
1:00:22	実際に燃料貯蔵の白井です。こちらにつきましては、これから新たに設置する屋外使用の
1:00:29	もう電源盤を設置することにしてますんで、僕はイシイもの全然版で、そこに
1:00:37	先ほどの
1:00:39	コネクタを設けて、コネクタをつなぎ込むと言ったことを考えてございます。
1:00:47	スターズ先見の柴ですけどであればその子その旨を
1:00:52	この図にも買掛ものであれば書いてくださっていただきたいんですけど。
1:01:02	私りサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:01:06	今の記載について検討したいと思います。
1:01:10	それからもう1点なんですけど、
1:01:13	これ電源車区立ないですよ。
1:01:18	1台しか持ってないんですよ御社としてやっぱりたい。それでね、それは津波の来ない高台においてあるっていうんですけども、外部電源供給してくる機器するときにはその供給先ってのは、
1:01:33	津波の被害受けるだろう場所ですよ。
1:01:37	電源車、或いは外部電源供給してる際に積みつなぎます津波が来たときにどうされるんですかというのを、
1:01:46	実はこの資料見て出銭先見の方で結構それ話題になったもんですから、
1:01:56	配膳りサイクル燃料貯蔵の白井です。外部断面が喪失しているときに津波が来た場合ということなんですけれども、まず、今想定されている津浪ですと、この
1:02:12	東側の可搬大切に研究を協議しますが、受変電施設も海拔16mのところ設置してございますので、供給先にはあり、
1:02:24	設備のIAEA水没するというふうを考えてございますので、
1:02:30	津波の警報等が出てきて、発生した場合については、一旦いろいろこの移動電源車を高台のほうに避難を給電した状態であつてもう避難させるといったことが必要になるのではないかと考えてます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:48	ということはその他チャージ分ですけどってことはその間は、
1:02:54	電源車から電源供給が途絶えるってことなんですけども。
1:02:58	そうになってしまうと。
1:03:01	全然ほかの必要としての電源に電源供給できなくなりますよね。その辺の対応ってどういうふうを考えてらっしゃるんですか。
1:03:12	リサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:03:18	これ電源車で電気を供給するときには必ず必要なものと1、
1:03:24	というのは、茶筒
1:03:26	計測設備に粗品設備電気を送るといったところになりますので、無停電電源装置に電気を供給している間、その間に蓄電池の充電もある程度進みますので、その充電された蓄電池で、
1:03:43	オノを徴求が行われてる間は継続というところが、
1:03:51	継続して行われるというふうに考えます。
1:04:06	それとあと、電源車から供給する教育部停電といったものにつきましては、基本的には停電時でも必ず電気を供給して使わなくてはいけないといった設備ではありませんので、運用部停電の負荷に電力供給されなくなるといった点については、
1:04:23	そこは問題はないかなと、仕方がないかなというふうに考えております。
1:04:30	一応福祉千葉ですけど、気がする。
1:04:36	リサイクルさんの考え方はわかりましたでちょっとこれ持ち帰って今の回答を持ち帰って内部でちょっとまた検討させていただきます。ありがとうございました。
1:04:50	規制庁憶測ですけど、
1:04:54	今の点なんですけど許可の断面からいろいろと話をしている人たちにとっては当然のことっていうことだと思っんですけど。
1:05:03	書類としてそういうことがわかるように求めていくっていうことだと思っですね。
1:05:08	設定根拠の説明だったり、或いは先ほどのその上流になる系統構成の考え方というようなところですね、どの機器はどういうときに、給電をする。
1:05:24	必要があるものなのかって言うことを明確にすることになって
1:05:30	それが負荷側の重要となり、機能の意味っていうことも含めてなんだと思っんですけど、整理をして、
1:05:40	ことでこういう給電の形で機能が達成できるという説明に一連になるんだと思っんですけど、今はそういう整理はされてますか。
1:05:55	特にリサイクル燃料貯蔵の白井です。今も今回用意した資料も含めて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:04	初めに、
1:06:06	て見る方はちょっと難しい白になってしまってるからというふうには思っております。
1:06:13	きちっとアカサカです。少しですがそこら辺を整理した上でですね資料の中で落とし込むような形ですね、補正のほうで進めていきたいと思います。
1:06:23	以上です。
1:06:30	規制庁コサクです。よろしくお願いします。特に今の話だと津波が来た空気に電源系被水したところを没水したところは機能しなくなるので、それを復旧するっていうのも結構手間だということもあった。
1:06:47	どういう範囲での給電で対応できるのか。
1:06:50	旧汀線する範囲については没水影響とかはないかという話だと思いますので、そこも含めて求めていただければと思います。当然許可のときに問題なんか話してると思いますので、整理をしてください。
1:07:06	そうすると、これも添付書類から補足をどうして行くかということになるんですけど。
1:07:14	津浪影響についての説明っていうのは別途あるんだと思うんですけど。
1:07:20	でちゃんと用意されてますようなところはどうかでしょうか。
1:07:31	リサイクル燃料長のシライです。津波が来たときの折江藤生協といった研究は今回の第1回の申請の中では、
1:07:42	時具体的な案に記載したものが制定されておられません。
1:07:52	コサクですけど入ってないというふうな本編入れなくちゃいけないんじゃないのか準備できてるのかっていう質問なんですけど。
1:08:02	よく知ってるのか。
1:08:05	6す。
1:08:08	アカサカですね、少し津波についてもですね整理をして説明しようとするれば別にそこまでは考慮されてませんので、少し
1:08:17	ちょっと頭の体操したいと思います。以上です。
1:08:24	規制庁コサクですわかりましたパンク津波の資料は今日提出っていうことでしたけどそこで今の話まで入ってない。
1:08:32	いうことの説明だったと理解をしました。そういうのもですね、ヒアリングはまた来週あるようですから、差し替えるの差し替え追加で資料を提示されるのは難しいかもしれませんけど。
1:08:48	ヒアリングではこういう方向で整理を進めてますというような説明とかですねいろいろあの効率的に進むように考えていただければと思います。よろしくお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:00	了解しました。
1:09:03	規制庁の石井ですけども、コサクのほうから指摘があった通り、今日停止のものに含まれてないかもしれないですけども今日の指摘を踏まえて考えていただいたものについては、もし可能であるが、事前に準備できる範囲で共有していただいて次回のヒアリングで、
1:09:20	別途追加で説明するなりの準備をしていただければと思いますがよろしいでしょうか。
1:09:28	そこでたまるさせていただきます。以上です。
1:09:36	規制庁の石井です。この資料に対してほかありますか。
1:09:40	規制庁の木ですけど、ちょっと先ほどの
1:09:48	関係で、
1:09:50	鉄塔の位置するですね。
1:09:54	これに計量器軽油貯蔵タンクの
1:10:01	場所にある単線結線図も追加すべきじゃないかと思えますね。
1:10:06	説得に
1:10:09	この高台の 2、210ドル途中母線からのす。
1:10:15	経営トップを
1:10:17	時変電施設からの 215V母線と両方つなげているので、多分こちらのバックアップだと思うんですけど。
1:10:30	やはり 2 系統から入ってるんで、そういったの単線結線図に入れておいたほうが良いと思えますがいかがでしょうか。
1:10:41	これ、リサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:10:45	大成建設につきましては記載範囲と少ない鉄検討させていただきたいと思っております。
1:10:52	よろしくお願いいたします。
1:10:59	規制庁石井です。他よろしいでしょうか。
1:11:03	規制庁コサクですね、ため確認なんですけど、6 ページで図で示されてるおりタンク給油ポンプは、
1:11:13	これは設工認長の扱いとしてはどう整理されてますか。
1:11:22	リサイクル燃料貯蔵の白井です。また次ポンプについては、この電源車に附属の設備。
1:11:31	でして、附属物というふうに考えておりました、今、
1:11:36	特に記載というものは必要ないかなというふうに考えておりました。あと系ポンプリターン

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:46	ポリタンクにつきましてはこの黄色とするということである保安規定等で管理するものというふうを考えておりました設備等の増も記載といったものについては考えておりませんでしたので、一部記載についての仕方についてちょっと検討させていただきたいと思います。
1:12:05	規制庁コサクですけどすみません、初めて言われたことではなくて、前回のヒアリングでリストアップしてどう整理をするかっていう考える中でというふうになってますかっていう質問なんですよ。
1:12:22	給油ポンプの方は附属品何でって言った説明で前回附属品については、こういう整理をしますっていうようなことも考えがあったと思うんですけど。
1:12:33	ポリタンクはどうなってますか。
1:12:36	リサイクル燃料貯蔵のシライですと採決を出した窒素の中に入れて今記載をされてございませんで、4 の、ある種、あそこに入れて、
1:12:49	RMS六つのスギヤマでそういう等今ポリタンクに関しては記載をしてないんですが今実行後の部類に入るのかなというふうには思っています。
1:13:01	入れてますコサクです。そうだと思うのはリストアップするときに考える漏れのないように、要物は上げた上で、これはこういう扱いにしますっていうところが明確になればいいかなと思うんですけど、すみません、資機材についてのリストアップを外の要否っていう
1:13:21	そのリスクとの作り方のところにも兼ねてくると思うので、そういうのは書きませんっていうのがそれはそれでいいんですけど、考えを適切にまとめて、その対応状況として整理し続けたとした以上です。
1:13:38	はい。また、
1:13:42	002 の説明資料が出てくると思いますので3 的に御説明させていただきます。以上です。アカサカでした。
1:13:49	規制庁コサクです。それで結構です。よろしくお願いします。
1:13:55	次、
1:13:56	規制庁の石井です。それでは次の資料の説明をお願いします。
1:14:05	はい、リサイクル燃料貯蔵の森といいます。
1:14:10	節 1 を 01303 の
1:14:15	軽油貯蔵タンク地下式の構造についての補足説明資料について御説明したいと思います。
1:14:24	はい。
1:14:26	1 ポツ、はじめにのところで本資料は設工認申請資料として提出した添付 15 -1 電気設備に関する説明書で示した軽油貯蔵タンクについて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:41	壘構造とカトウタンクを設置するQ取り扱い上についての説明がございませんでしたので、これ本資料にて補足説明するものになります。
1:14:57	それで、
1:14:58	9 取り扱い上及びタンク自体は消防法、
1:15:03	軒政令及び規則に基づき設計製作、施工するものとしてございます。
1:15:12	2 ポツですが、軽油貯蔵タンクを設置するQ取り扱い上の説明で概要説明をしています。
1:15:27	軽油貯蔵タンクは 9 取り扱い上の地盤面下に設置するコンクリート製のタンクの室内に 20 額のタンクを 3 基設置する設計としています。
1:15:43	また、地盤面下に設置することで、竜巻の影響や解散な火災の発生するリスクの影響の低減、
1:15:54	に寄与してるという説明をしております。
1:15:59	はい。
1:16:07	はい。
1:16:09	下に旧取扱要領の設置場所を図示しております。
1:16:19	それと、旧取り扱い上の俯瞰図を次のページに記載しております。
1:16:26	3 ポツには、冷系上端との構成というところで、
1:16:31	コンクリート製のタンク室にタンク間対応、設置している図面を
1:16:39	紹介して記載しています。
1:16:43	4 発タンクの構造ということで、タンクの頂部に取りつけるのずれについての説明と、あとタンクは 20 額となるため、
1:16:56	内閣と外郭の材質と、あと、
1:17:01	あと、
1:17:02	同意を検知するための検知層についてご説明しています。
1:17:08	はい。
1:17:11	5 ポツ、
1:17:14	漏えい検知装置というところで
1:17:17	漏えいを経由の漏えいを検知するための検知部センサー等についてご説明しています。
1:17:32	6 発
1:17:34	9 取り扱い上の系統というところで、貯蔵タンク本体に接続する液面計や漏えい検知装置、あと燃料直接給油するための計量器についての系統と、
1:17:50	計量器の外形図をここでただししています。
1:17:56	7 ポツ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:58	旧取扱場内の電気系の給電というところで受変電施設から時及び高台の電源バックから電源を引っ張ってくるっていう説明をここで書いています。万が一、
1:18:19	それと外部電源喪失時には、
1:18:23	電源車を受変電施設に接続空港、
1:18:27	することで給電可能なんですけど、津波が襲来したときは受変電施設が使えないため、南側高台ののでんでん現場から、
1:18:40	に電源車を接続することで、給電を可能とするっていう説明等、あと電源車による給電ができない場合はA系蒸気に搭載されている。ポンプのつぷりに専用のハンドルを取りつけて手動で稼働する。
1:18:55	言葉できるという御説明をしています。
1:18:58	最後に、関係法令と規格を期待しています。
1:19:03	簡単ですが、以上で御説明を終えたいと思います。
1:19:12	規制庁のCですけども、会社のお話の中で15の一様補足するために作られたということなんですけど。
1:19:22	はい。
1:19:23	先ほどが足りなかったできる発言があったんですがこの辺の中で添付の15-1に拡充するものは今考えてるものがありますか。
1:19:34	リサイクル燃料貯蔵の森です。はい。ちょっと社内で確認は必要ですけども、構造についての説明今何も書いてないので補足説明資料を掲げ
1:19:50	して添付資料にする形に
1:19:54	なるかなとちょっと考えています。
1:19:59	規制庁イシイですけどRF全体としてそれを
1:20:04	その考え方はよろしいんでしょうか。
1:20:07	いずれリサイクル燃料貯蔵の白井です。所タンクの構造等についての機械意見出してくださいませるので、添付10分の1の中で口頭の説明を追加したいと思います。
1:20:25	町のイシイです。
1:20:27	そのほかの給油取扱所とか、そういう記載は今は検討は何かされてるんですか。
1:20:38	リサイクル燃料調査の縛りで寿都生徒経営取り扱いによる計量金イトウノ瀬関連の説明については、
1:20:48	改正外部電源せ、
1:20:50	それにときでもある計量です機が使えるといったことの説明もやっぱり追加する必要があるかと思しますので、
1:20:59	低料金の扱いについても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:02	非常に点検 9 できるといったことの観点で追加したいと思います。
1:21:13	ちょいシイれると、追加の方針についてはわかりましたが適切に今先ほど最初に説明されたかの記載が足りなかった部分と考えている部分を何を県費上げるの掛けのもしきちんと整理できてるんだったら早く伝えていただきたいなっていうのはあるんですが、
1:21:33	今は、
1:21:34	まだどれを上げるかの検討中ということですか。規制庁コサクですけど、先ほどまでのやりとりで、
1:21:43	設工認の本文基本設計方針なり、設備として何を登録するか。
1:21:51	さらに添付書類で何を書かかってというのが十分整理できてない状況だったので今こういう方針ですと言われても多分、
1:21:58	違う意識の違った回答が出てきちゃうと思うんで整理をして説明いただいたほうがいいかなと思うんですけど。
1:22:06	先ほどそれも
1:22:08	先ほどの説明で補足説明資料添付 2 ヶ月ってということ自体でも、
1:22:13	6 種ちょっとずれてるなんてことがわかる回答でしたから改めて整理していただきたいと思っていて、特に今回の地下タンクの構造であれば、
1:22:27	添付 15-と言われましたけど、そもそも添付図面として書く必要はないかというようなことが 18 でしたか、ちょっと番号はわかりませんけど。
1:22:38	そういったことから含めて考え直さないといけないんですが、思います。
1:22:44	構造図とさらに平面つけ足されたやつの配置図ということで検討が必要だと思いますし、あの全般をよく整理をしてください。以上でございます。
1:22:54	リサイクル燃料貯蔵の森です。
1:22:58	はいどんな部分を添付資料に格上げするか、どの部分を構造図に載せるかというところを整理して
1:23:08	整理したいと思います。ありがとうございます。
1:23:16	規制庁の石井ですけども、今の対応もことについては早急に考えていただいて、できるだけ次回なのか自治会なのかなとところで方針をきちんと示していただくとかないと間に合わないかなと思いますのでよろしくお願いします。
1:23:33	ほかのそれだけに限らず他の整理としたと思いますけれども、
1:23:40	リサイクル燃料貯蔵の白井です。前年度総計にある整理したいと思います。
1:23:48	規制庁コサクです。追加で申し訳ないんですけど、漏えい検知装置についても書かれてるんですけど、これの設工認長の扱ってというのはどうなの。
1:23:59	イルカ案これ／発電炉のほうでも例があると思うんですけど、その状況とかっていうのは確認してますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:09	リサイクル燃料貯蔵の森です。
1:24:13	申し訳ありません。これについては網羅性の抽出のところで抽出しきれてなかったってということとあと発電炉のほうの確認まで至っておりませんでした。ちょっと
1:24:28	タンクについての確認のみとなっていました。
1:24:34	該当する。
1:24:37	直接って至急確認して適切にそれぞれの書類として幾つください。よろしく願いします。
1:24:46	リサイクル燃料貯蔵の森です。了解しました。
1:24:58	。
1:24:58	規制庁イシイですとかありますでしょうか。
1:25:06	規制庁のタグチですけど、構造の観点で、まずしますと、それ少な目。
1:25:17	ということで、好きな、
1:25:20	可燃性物質が漏れても大丈夫な名をしているということだと思います。それで、同圧に対しては、
1:25:31	タンク室、
1:25:34	鉄筋コンクリート製になってそれを受けとめて、
1:25:38	中のタンクがH地震が来ても、この固定バンド
1:25:45	とか、
1:25:46	ゴムシート、こういったもので、
1:25:49	矩体と。
1:25:51	連結されているので問題ないと理解でいいでしょうか。
1:25:59	リサイクル燃料貯蔵の森です。タグチさんの御理解で問題ないです。はい。規律成長タグチですけど、ちょっとまだ耐震については、資料が出ないんですけど、
1:26:19	東京お願いしたいと思うのが、地下タンクはCクラスであるということで、ましょ通報で作るとするのは一つなんですけど、それとは独立してですね。
1:26:34	時下って耐震設計計算をするということがわかるように、資料作り込みいただきたいと思うんですね。
1:26:44	到達タンク室はどうするタンクがその静的地震力で大丈夫かっていうことになると思うので、ちょっと計算をしていただきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:27:02	リサイクル燃料、
1:27:04	リサイクル燃料貯蔵の白井です。多分その対応については、障防法
1:27:11	ある設計水平震度としては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:15	0.3 で評価をして大丈夫というふうに確認をしてございますので、耐震指針類について、耐震Cということで、影響評価、こちらはまとめていきたいと思いません。
1:27:26	はい。規制庁の田口です。そうですね。Ciで、2。
1:27:32	ということで、決算がなされる場合 1.2Ci出たされればいいのかと思いますし、
1:27:41	あとタンク室についてはどうするかっていうのを併せて考えていただければいいと思います。はい、よろしくお願いします。
1:27:54	リサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:27:58	タンクについてはづくり。
1:28:00	Cクラスということで評価をしたいと思えます。あとタンク室でございますけれども、こちらのタンク室は降雨制度方法ですと、F。
1:28:11	規定の形が記載でというのがありまして、その記載例でつくればもいいということで考えておりましてそのタンクそのものの評価と
1:28:21	言ったものは、
1:28:25	現状できていないといった状態です。それがその形でもある総合的には問題ないということでしたので評価をしておりませんでした。ちょっと評価については、ちょっと時間お時間をいただくことになるかと思えます。
1:28:41	規制庁の田口です。検討よろしくお願いします。
1:28:49	一昨年のちょっとシライですとかの検討状況をまとめたの不提出したいと思えます。
1:28:58	規制庁コサクですけど、今の点は先ほど学長資料出てないと言われてましたけど、次回のヒアリングの資料として提出されてる中に耐震設計のことがあって、その記載では何も隙間の話が書いてないという意味合いだと思います。
1:29:18	こちらとしては、そういったところは、添付書類、Cクラスの設計方針が閣議に設計評価方針について書くようになっていうのは大分前にすでに言っていることなので、多分それが対応できていないということを具体的に指摘したところだと。
1:29:36	理解しています。そう言ってよく認識をして作業を進めていただきたいと思いますし、次回のヒアリングではその対象方針スケジュールについて明確に伝えるように説明するようにお願いします。
1:29:55	リサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:29:59	資料のほうのつくり形成説明できるように資料のほうの準備していきたいと思えます。
1:30:11	中止ですとかありますでしょうか。
1:30:24	よろしいですか。よろしければ次の資料の説明をお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:32	実際に燃料ちょうどのシライです。資料で-4になります。
1:30:37	この0。
1:30:44	04がありますので、ページ、ページ1ページ目になります。
1:30:50	目的のところに記載してございますけれども、
1:30:53	トリサイクル燃料備蓄センターでは津波に襲来された場合の活動拠点となる いう緊急時対策所は資機材保管庫。
1:31:03	そう設けることに当たりまして、そちらに津浪市街地に電気を行う表敬するとい ったことを津浪襲来視聴する電気の量ということで、
1:31:15	電気と計量についてこちらの説明をしておつけさせていただきます。
1:31:20	やっぱり図2ポツにありますけれども給電する目的ということで、津波し、先ほ ども話しましたが、将来の活動拠点ということで、あと、
1:31:32	津波襲来時に使う資機材等を管理するために仕切ら保管庫を設けて保管しま すけれども、そちらには、
1:31:43	その品質ペースで終わる維持するために空調機等で温度管理を行う必要が あるということから、こちらは常時精査それ来る前の状態での電気を供給する ということが一つとなっております。
1:31:58	間固定3.1に記載してございますけれども、通常時に電気を供給するといった ときに、
1:32:07	全設備のある時間。施設からこの右側の高台といったところで設備があります ので、
1:32:15	高圧の6.6kV
1:32:17	接続するということで考えてございます。構成としまして、次のページに第3.1 -1図、
1:32:25	でございます。
1:32:27	この左側に、
1:32:29	情報関連施設の6600と常用母線から南側の高台まで、
1:32:35	ケーブルまして副南側高台で低圧機で高圧、
1:32:41	規程を高台され設備に電気を供給すると、こういう交付系統構成を考えてござ います。
1:32:49	次にページ3ページ目になりますけれども、
1:32:54	津波に襲来されたときには、高台に
1:32:58	設置されます。425と常用母線に電気電車から電気を供給して
1:33:08	絶対供給するということで、これを常用母線につきましては、
1:33:15	換気接続用のコネクタを有する外部相当機能を電源設備といったことで予定 してございます電源車から電気を供給するつくれる場合は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:26	全社のケーブルを取り出して、電源車から出力コネクタ等このプロジェクター電常用母線のコネクタ部を接続すると。
1:33:35	ということで接続箇所につきましては、常陽側等の電源車が
1:33:43	二つが同時に入ることがないようなメカニカルインターロックを持ったか。
1:33:48	音声とすること。
1:33:51	おめでとうございます。
1:33:53	別にて4ページ。
1:33:54	なります。
1:33:56	次及び緊急時対策所で譲渡する電力と今して現状、
1:34:03	今言った言ったスロット程度といったところで空調機イトウが設置されているということで、今100kVAぐらい電気が必要というふうに考えてございますが、こちらにつきましては、今後の設計進捗により変更となる可能性がございます。
1:34:21	電源車につきましては250という容量ですので、
1:34:28	津波襲来時には電気を供給するには、体制は十分な容量を有しているというふうに考えてございます。
1:34:35	津浪襲来時聾公共普及と言ったことですが、
1:34:42	先ほど説明した検討して次の9と同様に電源し、
1:34:49	名差で電気を供給してる間に営業のポリタンクに移して、
1:34:58	電源車の燃料タンクに通用するといったことで考えてございます。構成は先ほども説明しました5ページのこの位置図と、
1:35:08	に記載の内
1:35:11	音声で
1:35:14	電源車から供給してる場合は電源車側とこのページのタンクがもう
1:35:19	南側高台から受けられる分電盤の構成としまして、
1:35:26	高台側からの受電に切り換え系系蒸気部どかすということになります。
1:35:33	津浪襲来時に必要とする経営の量と千葉県では先ほどの容量として100kPaぐらい。
1:35:42	と認めまして72時間だよな1600程度ということで、外部電源喪失時に必要とする県よりも少ないというふうに評価をさせていただきます。
1:35:57	説明としては以上です。
1:36:02	規制庁イシイです。規制庁側からはコメント等あればお願いします。
1:36:08	それから、
1:36:10	規制庁野崎です。
1:36:13	四つのコメントですと1ページ目のところで、ここで代替計測用資機材保管高に保管しますってということなんですが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:29	で資機材保管庫というのがですね、今の申請重量そのあんまり明確になくて、この補足説明資料で預金対象に多分、
1:36:42	隣接一緒になるのかちょっとわかんないんですがまず場所がどこかわかんないですということと、それとこれ代替計測器は津浪襲来時に使うんで、浸水しちゃ駄目なエリアだと思ってそん浸水しない場所にちゃんと
1:37:01	その式で深くあるっていうことはですね。
1:37:04	最低限もある法律としては、
1:37:08	書いていただいたほうがいいかなと思って。
1:37:11	今改めて見たら、
1:37:15	第3-1表にリストのところで、
1:37:20	資機材保管庫高台に設置するっていうことでよろしい被災しますってことなんかみずから書かれてるんですか。
1:37:30	多分その記載も今類と思うので、その辺りも含めて、先ほどちょっと関連したコサクから津浪の対応どうするのか整理してっていうのあったと思いますので、そこと合わせてですね、この辺りも一体としてちょっと整理いただきたい。
1:37:47	明日はいかがでしょう。
1:37:54	リサイクル燃料長のシライですね、先ほどの津波の対応等の中の一つだと思いますので、その中でちょ整理をさせていただきたいと思います。
1:38:05	よろしくお願いします。
1:38:10	うん。
1:38:11	説明の中で、
1:38:16	うん。
1:38:19	規制庁の石井です。他ございますでしょうか。
1:38:23	。
1:38:27	はい。
1:38:28	次サイクルの燃料貯蔵ロシライですけど先ほど
1:38:34	津波の中で整理をさせていただくというお話をしましたけれども、この今及び緊急時対策所REDYまじっ設備というところで考えてございます。スツ値設備としてどういった
1:38:51	それにどういったものをつけるというところの説明をさせていただくことになるかと思います。
1:38:58	田坂ですけど、前回ですねれ設備どうするかっていう議論になってですね、
1:39:04	うん。
1:39:05	決算説明わから課題っていう結論が出たと思っていて、
1:39:12	じゃあどうしようかっていうところで今議論になってしまいうんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:24	引き続き、
1:39:25	実際は高台のあの局長コサクですけど、前回の話で言えば実施設備は本文では書かない添付では書いてもいい。
1:39:36	ということで書いてもいいってうちちょっと曖昧な表現をしたくは基本的に
1:39:42	本文で書いてある内容に関連してって、何らか説明したほうがいいというもののは確認でしょ。
1:39:51	ということだと思うんですね、少なくとも単線結線図とか、うち、
1:39:59	いうところでは登場しているいいかなと思いますし、
1:40:04	配置図でも何らか見えていてもおかしいんくはないんじゃないかなと思いますし、そういったところの精査をしていくんだと思います。
1:40:16	補足ですけども1回確認させてもらっていいですか。
1:40:21	前回の説明だと、基本設計方針、要目表をつけてくる。
1:40:27	ちょっと、
1:40:28	テンプにもないって言ったと思ったんですけど、店舗あたりですか。潮間検査17年度対象外。
1:40:36	規制庁コサクですけど、本文じゃなければ直接の検査対象ではないですよ。なんですけど、サポートとかですね、本文ではないけど添付には書いてあるというものも検査対象になっております。
1:40:52	その頃は本文で書いてある検査をするためには、
1:40:57	そういったものもちゃんとできてないと機能が担保できないからなんです。
1:41:03	なので、添付に書いてあるからイコールではなくて、その関連性を踏まえて検査を進めていくということだと思います。
1:41:12	なので、今の話であれば、
1:41:15	研修と言いながらも、こういう使い方をしたいということであれば、この母線のところにそれに対する接続口はついてないと、設計としてはそもそも、
1:41:29	者としては成り立たないでしょうし、そういったことは確認、そういったものがあるということを念頭に母線の検査をするということになるんじゃないかと思えます。
1:41:42	アカサカです。ちょっとですね前回と少し
1:41:46	通ったかなって感じもしますので、そと処理コストし直さなきゃいけないなって気がしてきてます。
1:41:53	ちょっとそこら辺は改めてですね、憲法には多分、
1:41:58	ちょっと訂正があるものは書いてよということであれば自主設備をですね、ある程度整理しながらですね、もう一度提案させていただきたいと思えます。
1:42:08	また、ちょっと2点に日程予定には日本は出てこない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:13	施設入所者だけこれから本件 4 では、過日徹底しましたですね、ちょっとまた整理させて提案させていただきます。以上です。
1:42:30	町のイシイですとかありますでしょうか。
1:42:45	よろしければ次の資料の説明をお願いします。
1:42:51	はい、リサイクル燃料貯蔵の白井です。次での御質問がありますが、こちらにつきましては、
1:43:01	DDFP記載事項の設定と補強に関しにしてんより大きいと記載してございますけれども、その所得すると大きさ事実するといった内容でもこの中ございませう。
1:43:14	まず 1 ページ目の停電電源装置はこれ容量ですけれども、木材につきましては
1:43:24	容量を記載してございましたが、どういった装置に対してどれくらいの容量、
1:43:29	見込んでいるかといったことを聞きたいところませんでしたので、オオムラ装置設備の名称、
1:43:35	といったものを記載をしております。
1:43:38	続きまして、
1:43:41	したものであり、あと 2 ページ目になります。無停電電源装置の蓄電池の容量の評価に際して、
1:43:54	その減税低圧の要素想定をしております。その争点について説明をしているものであります。
1:44:02	検査対象設備、蓄電池の電圧は放電時間の経過とともに下がるということで、実用に近い値シナリオな特性を想定して、容量の評価をしまして、これを 2.2-1 図ではこの水色の線で表したような変化をします。
1:44:20	いうふうに想定してますですね、この水色の線ですけれども、専務を展開し、そのときにボルトとついてということです。二つあろう止めるとか東電で 254.7 であったんですかということで、
1:44:36	おっしゃってやっぱり検査の対象の赤いところが、定格の 300 発表、
1:44:42	低価格で行った時の放電したときに放電形なのでこれよりも下になおこの下にある水の方ほうでずっとで少し的な評価になってるというふうに考えてございませうのでわけがあります。あと 3 ページ目に供用無停電電源装置、
1:45:00	もう要領ということでそれぞれ翻訳ですとか、そういったいろんな設備といった設備からの説明を後ろのほうに記載してございますので、それぞれで、
1:45:11	それくらいの容量を評価したかと思いますがあります特別こういうモデルでね装置に必要な容量としては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:19	現在の負荷としては 50kVA になってますが、装置そのものとしては出力は 75kVA ということで余裕のあるものになったと思います。
1:45:29	早速ですが、蓄電池の容量の計算としては実際 55kVA で 8 時間の給電が可能であるといったことを確認をさせていただきますし、ですので、8 時間の 75kVA で 8 時間の給電、
1:45:47	ではなくて、55kVA で 8 時間の給電ということになりますので、設備のリプレイスですとか、負荷を新設すると増えたときには、この 55kVA を超過しないといったことを確認していく。
1:46:02	落としております。
1:46:09	例えば
1:46:11	局として電源車による、
1:46:15	として 5 ページ目に記載をさせていただいております。こちらにつきましては、この各設備の
1:46:23	説明の補足といったことで 6 ページ 7 ページに記載をさせていただいております。
1:46:33	1 点すいません、7 ページ目の
1:46:36	第 4.2-3 表
1:46:40	でモニタリングポスト BT の局舎の空調機ということで、数値が 1.83 となっておりますが、申し訳ありません、これ 2.15 の記載の誤りですので、国て世帯に
1:46:53	平成貸しタームさせていただいたもので出させていただきたいと思っております。
1:46:57	1 点。
1:46:58	中国地方
1:47:03	それから最後にペールちょうどタンクの量ということで今までの説明資料のです。
1:47:10	みんなに申請してる資料ですと 4 時間ごとに全員論点契約するということの計算で出させていただいておりますが、その 3 時間に変更するということで、3 時間に変更した場合ということで計算をすると。
1:47:25	72 時間で約 2765 リットルということで 4000 に炭鉱三つ設置するということで、一つ点検等で週できないときはあったとしても残り二つで十分な容量を有することができるかと。
1:47:41	評価をさせていただきます。
1:47:44	説明としては以上でございます。
1:47:49	きちんと分けて、規制庁の石井です。今日最初私は改正と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:55	今回の資料の 5 ページにある 43 ポツ 2 の(5)に放射線作業管理を計算機と いうのが入ってるんですけど、この設備の扱いってというのは今どういうふう に考えてますから設置公認対象になるのか、ちょっとこの前提出していただいた リストの中にはちょっと見当たらなかったの、
1:48:16	まずそこを教えてくださいませんか。
1:48:20	リサイクル燃料貯蔵の白井です。こちらは本作業管理、
1:48:26	作業管理区域の中に入って来た人がいたらどれくらい被ばくしたかという ことで管理をする。
1:48:33	上のシステムになります。こっちの計算機そのものについては、まず、
1:48:40	それが前提に、
1:48:42	F1 桁ビニル集計しなくても管理といったことができますので、計算値そのもの は設工認の申請対象と
1:48:52	設備ではないというふうに考えております。
1:48:56	規制庁の石井です。そういう意味ではこの前の分類のところに入る形で整理さ れているんですけど、一方でリストに全く載ってなかったんですけど。
1:49:15	個人線量がちょっと従前受け取るはい。
1:49:18	特にタンクに燃料貯蔵の白井です。当リスト上ですと、個人線量計。
1:49:27	ずっとフォローを与える集約するそちらで個人線量計のところの対象になるか と思います。
1:49:38	前回の資料の
1:49:43	抽出についての資料もリストだとどこを見ればよかったです。
1:49:52	。
1:50:01	あるかなと。
1:50:03	作って、
1:50:17	以上です。
1:50:20	それと、リサイクル燃料貯蔵の白井です。
1:50:26	それと技術基準としての技術基準上要求もないので、相性がある設備というこ とで考えております。
1:50:37	ちょっと、
1:50:45	さっき規制庁の手術さっきおっしゃったその個人個人線量計っていうのが、
1:50:52	リストの中に入ってるんですか。今ちょっとこれ、そこで読みますっておっしゃ ったので、
1:50:59	それじゃ、
1:51:01	じゃあ、
1:51:08	記

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:34	規制庁イシイです。他の人があるかと思うのでちょっと調べて後で最後に書いていただければと思いますが、
1:51:40	ほかに質問があればお願いします。
1:51:46	そして、
1:51:49	規制庁の亀井市ですけども、ちょっと本日の資料で直接関係する内容ではないんですけども、まとめさせて、ちょっと
1:52:01	もう確認させていただきたいんですけどよろしいですか。
1:52:08	今日の資料っていうのは基本的に
1:52:13	電源設備の
1:52:15	設計仕様とか売上に関する補足説明資料ということで、
1:52:20	技術系社員で言うと 24 条に対する適合性不明という。
1:52:25	考えてますけれども、電気設備に対する要求として、例えば 13 条の安全機能の要求とか、
1:52:34	あとはずいぶん依存火災の要求とかっていうのもかかってくるかと思うんですけども、それらに関する説明というのはまた別途あるというふうに
1:52:46	ちょっとスケジュール表にも、
1:52:49	関係するかもしれないですけど、別途あるというふうに理解しておけばよろしいでしょうか。
1:52:57	リサイクル燃料貯蔵の白井です。まず火災、
1:53:03	2 ページの関連つきまして、火災の方につきましては、火災、
1:53:08	グローブグループ考え方の補足説明ということで今準備をしまして、その資料の中で難燃性のケーブルを使うですとか、そういった点について、事業許可、或いは
1:53:24	添付施設工認だ事業化との整合或いは説明資料の中で
1:53:31	添付の火災の対策の添付資料の中で説明しているということで、
1:53:36	今の補足説明資料のほうを準備をしています。
1:53:42	あと 13 条につきましては安全機能の
1:53:47	説明ということでその中で、
1:53:52	点検等の大きさがあったかと思しますので、その点検する対象等が入ってるというふうに
1:54:03	考えております。
1:54:06	規制庁の組合図です。
1:54:09	今回申請対象である電源物品に対するその火災なり、
1:54:15	平均濃度の基本設計方針に基づいた詳細設計についても、今日出てくる資料ですかね。ここで御説明があるっていうことでよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:34	リサイクル燃料貯蔵シライですとか材については、
1:54:41	基本的な考え方、火災防護の基本的な考え方を
1:54:48	添付書類等を選んで機能で期待してございますのでそちらで説明をさせていただきたいと思います。
1:54:59	次に多分気象っていう
1:55:02	うん。
1:55:05	はい。
1:55:07	規制庁のカミイシですけれども、
1:55:10	今
1:55:13	なお、例えば安全機能で東京の設計方針のところに、
1:55:19	イトウ
1:55:22	はい。
1:55:24	試験検査とか保守修理ができるように設計します。安全機能を有する設備については、
1:55:30	点検や検査試験及び保守修理ができるように設計しますとPAR工程が貢献と規格基準に基づいて基づくものにしますというふうな基本設計方針が書かれたので。
1:55:47	それを受けて、各設備機器の設計を行うかと思うんですけども、実際
1:55:55	と今回申請の
1:55:57	以上となっちゃって、また、電源設備とか、
1:56:01	かわでんさんからそれに基づいて設計であるということの説明っていうのは、
1:56:08	あるっていうふうに理解しといてよろしいでしょうか。
1:56:14	実際に燃料貯蔵の白井です。電気設備がその安全設計となる具体的な説明といったことは
1:56:25	今、そういった説明の資料はつくっております。
1:56:29	記載して記載してございません。
1:56:33	そういったてに合わせと。
1:56:35	継ぎ手と補足説明資料として、今日改めてまとめたいと思います。
1:56:42	規制庁の立石です。恩典よろしく申し上げます学校終わっててね途中でも話がありましたけども、申請書の期待に対応してその他という形になるかと思うので、この辺の整理、
1:56:58	お願いします。
1:57:04	こちら去年のちょっとシライですかね、検討を進めたいと思います。
1:57:11	瘻直調整私ごめんなさい規制庁コサクですけど今の点念のため確認ですけど、火災防護についてはスケジュール表の 24 番で書かれている。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:26	添付 8 についての補足ということで、今回の電気設備についての具体というのを入れ込んでいくと。
1:57:37	ということで、
1:57:39	安全機能の関係っていう等スケジュールだと今は 7%。
1:57:46	2、
1:57:48	書いてあるコード、これが 14 日、5 月の 14 日提出 21 日ヒアリングでそれを踏まえて書いて回答を検討中ということになってますけど。
1:58:02	その中で整理をしつつ、ポンプ Ah 申請書として添付書類をしっかり作り込んでいくと。
1:58:09	いう理解でいいですかね。
1:58:14	そういった安重機器の配置。
1:58:19	逆にお尋ねしたいんです。
1:58:23	安全関連書いてるっていう検査。
1:58:29	はい。
1:58:32	済ますって成長してるのはいかがですか。
1:58:36	リサイクル燃料貯蔵のシライですねと安全系のいわゆる是正措置点検維持すると言ったらようで。
1:58:47	その資料開発経営者、安全機能の説明資料についてを記載しております。
1:58:55	その電気設備に特化してそろそろとさし具体的な内容と言ったところについてはちょっと検討したいと思います。
1:59:05	規制庁コサクですけど、それは先ほど説明があってそれをどこでやるかっていうところの体系をこういうことでいいですかって聞いたんですけど。
1:59:14	以下言われてきました。
1:59:19	アカサカです。その 0 何番の資料なんて議論のところ整理するということで理解しますので、
1:59:26	了解です。
1:59:32	規制庁不足です。これ昨年からずっと言い続けてることなので、そろそろ
1:59:38	理解した書類をしっかりと作るっていうものにしないと補正ができないので、
1:59:43	よろしくお願いします。
1:59:46	あそこはです。了解しました。
1:59:52	規制庁の C です。質問としてほかにあります。一方であるフェイスはさっきの回答って何かできますでしょうか。
2:00:01	RELAP スムーズのスギヤマです。ええと放射線作業管理用計算経緯についてなんですけども、当市先日のヒアリングのときに提出してますけれども設工認対象の設備として記載しない説明の中のどれかという話ですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:19	ABCのいずれにも該当しないというふうに思ってます。が技術基準規則の要求がなく、基本的安全機能B安全機能の要求がないもの。
2:00:31	それからbポツが事業許可本文及び添付 6ー使用した資料に記載がないと構築物使用系統力、
2:00:41	cポツ基本的安全機能を監視する継続設備以外の計測設備ということでABCに1には該当しないというふうに考えています。
2:00:56	規制庁の手術先ほど書いてある中で、その個人線量管理のところでは一定おっしゃった部分との関係はどういうふうに思います。
2:01:07	リサイクル燃料貯蔵の白井です。政党個人線量計はある線量管理するといった点で設工認の放射線管理の中の設備というふうに考えてございます。ですが、あれで、この連携
2:01:23	線量計のデータを収集する計算機ですので、
2:01:28	浅部系は測るといったところで重要な設備ですけれどもそれを管理するといった点については、計算機でなくてもできる機能でも、
2:01:39	ありますので、
2:01:41	警察そのものについては、設工認で開示、
2:01:46	対処し対象とする設備ではないというふうに考えております。
2:01:52	規制庁コサクですけど。
2:01:55	聞こえますか。
2:01:56	はい。
2:01:58	規制庁不足です。
2:02:00	先ほどの
2:02:02	ABCの話との関係でちょっと申し上げたと今の話は技術基準では直接要求されていないということは理解をするんですけど、許可基準規則では解釈の方で個人被ばく管理に必要な線量計等の機器、
2:02:18	ということになって、今言われたように管理という中では何ら関係するということだと思ってまして、それを許可の方の本文添付で書いてないから関係ないんだっていうのはちょっと
2:02:33	語弊があると。
2:02:34	逆にちょっとスクリーニングかけ過ぎだというふうに思っています。
2:02:39	一方で関連はするんだけど、登録する必要があるかどうかという関係ではっていうのは、後段でシライさんが説明いただいたところの考え方なんだと思います。そうすると、そういったところの考えを整理できるリストアップの仕方、説明の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:56	分類の仕方ということを整理をしないといけないと思うんですけど、全体としてその理解で進められますか。
2:03:10	うん。
2:03:15	リサイクル燃料貯蔵の白井です。全島
2:03:23	例えばですけど、これは今のシライ3というよりは全体をマネジメントする人に聞いてるんですけど、アカサカですけども、アカサカ3 ページはシミズさんとしてどうなったんですね、ちょっとすみません名前を今覚えてなくて申し訳ないんですよ。
2:03:40	続いてですか。はい、データベースむつのスギヤマです。そうおっしゃってることはわかりますので、その辺を工夫したいと思います。
2:03:53	ちょっと結構です。仕事で欠席したのでそこは多分、
2:04:00	規制庁コサクです。
2:04:03	入口からすごい真面目に考えるとか変ではあるんですけども、現状そのますこれまでの今日のヒアリングでも幾つか
2:04:11	微妙なというか登場人物であるんだけど、ここまでリストアップすんのかみたいなところも幾つかあったと思うんで、そういったものについては皆さん、認識をされていると思うんでそこがうまく表現できるという最低限の整理をしていただければと思うので、何年間、
2:04:31	うまくワークを作っていただければというところで説明を少しします。
2:04:35	私からです。そ市税伝承している人は済んでますかね、そこにキーワードは出ないですけどね。
2:04:49	規制庁Cですね、ちょっと今の古作も指摘を踏まえて、もう1回の整理をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。
2:04:59	他地点とございます検査部門とかのほうが特にないでしょうか。特にすみせんアース継続中です、特に今んところ、こうやってございません。はい。
2:05:11	ほか規制庁がコメントございますか。
2:05:20	よろしければ、前に回ってきているので、これヒアリングは今日も左が終了したいと思うんですが、一つ今日いろいろ宿題事項が出ていて、当資料の準備が間に合わないかもしれないんですけど、ちょっとまだきちんと答えられてない部分が、
2:05:40	あと、審査会合に向けて、もうちょっときちんと整理していただかなきゃいけないので、方針として最低限、今答えなきゃいけない部分をどういうふうに対応されるかというのを、今度金曜日明後日の中で、資料なしでもいいので方針として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:58	ちょっと整理して全体を説明いただくことはお願いしたいと思うんですがよろしいでしょうかという金曜日は少し時間をとれるような形になってると思うので、
2:06:10	いかがでしょうか。あれフェイス側で、
2:06:14	アカサカです。
2:06:16	何とかします。
2:06:18	以上です。
2:06:20	規制庁イシイです。恐れ入りますけどあの、ちょっと今日もいろいろ指摘をした中での整理が最低限方針だけでも今週中にはお互い合意しておいたほうがいいと思うので、よろしくをお願いします。
2:06:34	ほかコメント等ございますでしょうか。
2:06:42	コサクさんすいません振って申し訳ないですけど、何か何か重要なポイントで、私たちに向けてる部分があるか何かコメント等があればお願いしたいと思うんですがいかがでしょうか。
2:06:50	すみません、規制庁不足です。特にないですけど、最後に言われた審査会合14日を予定されてると思いますので、4日に話をしておかないと、その次の週はもうある程度固定した形で、
2:07:07	14日のイメージを作っていかなきゃいけないということだと思うんで、
2:07:15	それに向けてということだと思うんですけど。
2:07:19	14日の資料っていうのはどういう進め方になるんですっけ。
2:07:24	規制庁イシイですと若干の資料1を4日に案の認識に入れられるような形で今準備していただいているという理解なんですがアカサカさんいかがでしょうか。
2:07:37	一応ですね、アカサカです。今日ですね提出することですね、準備を進めていますけど今日ヒアリングを受けてですね、どうしようかなって悩んでるのページ、
2:07:48	ちょっと少し考えさせていただきたいと思いますが今日頑張っ、
2:07:53	じゃあ8ぐらいまでに出したいと思います。以上です。
2:07:59	規制庁憶測ですわかりました
2:08:02	一方でどう今日の回答も含めてでは必要だとは思いつつも、全体像が認識をとった上で、ロッカーのヒアリングっていうことも大事なので、
2:08:18	確実に提出をしていただいた上で、4日に追加で御説明とかっていうこともありだと思えますから、適切に対応していただければと思います。以上です。
2:08:31	アカサカてしまう。そういう意味で言うんですけどね皆さんにまたたたき台じゃないですけどそういう形でコメントいただいた形になるかもしれませんが、議論しながらですね進めていきたいと思ってますので、よろしくをお願いします。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:45	規制庁の石井です。よろしくお願いします。結果に
2:08:50	多分、次回審査会合では、今回の対象設備の部分で設計上大丈夫ってことが一つ重要なポイント等あとちょっと前回の審査会合で抜けてる部分っていうのをどういうふうに対応するかっていうのも回答もらわなきゃいけない部分と、これまでのヒアリングを通して、
2:09:08	事業者側でここが抜けていたっていう部分を交付に補正しますっていう方針が示される必要があると思いますので、その3点メインで審査会合の資料が準備できればいいのかなというふうに考えています。よろしくお願いします。
2:09:26	その趣旨で頑張るさせていただきますけど、少し整理させてください。はい、そうです。アカサカでした。
2:09:33	規制庁イシイですので今日もヒアリングの十分ちょっと超過してしまいましたけど以上をもちまして、終わりにしたいと思います。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。